

令和6年度第15回地域タウンミーティング（赤沢）意見一覧

日時：令和6年7月25日（木） 午後7時～午後8時

場所：生涯学習センター赤沢会館 3階大会議室

- ① 諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について
- ② 公共交通等の充実について
- ③ 景観の保全について
- ④ 空家対策について
- ⑤ 空き家バンクについて
- ⑥ 空き家の家財処分について
- ⑦ 赤沢デマンド号について
- ⑧ 消防団の再編について

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-①
諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について		
諏訪市には海がないため、諏訪の方々に海をPRして伊東に来てもらう取組をしてはどうか。		
回 答		
各地区でいただいたご意見の中には、諏訪の方には海釣りをしていただき、伊東市民は諏訪湖でワカサギ釣りをするといい交流の提案もいただいております。 また、私案ではありますが、按針祭花火大会と諏訪湖祭湖上花火大会を相互に観覧する際の助成制度を創設し、交流を深めてはどうかと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-②
公共交通等の充実について		
赤沢の恒陽台に住んでいます。中学生と1歳の子供がいますが、学校や部活、塾への送迎など自家用車で毎日3往復くらいしている状況です。昔、東海バスは子どもは100円でしたが、今吉田の塾に行くのに片道700円かかります。習い事に行く際のバスの割引や子どもタクシーの導入、また、病院に行く際にも年に何回か割引等を利用できるとありがたいです。恒陽台や望洋台などの別荘地は空き家が沢山あり、住みたいという人も周りにいますが、交通を考えて諦める人が多いため、旧道に朝バスが止まるようにしたり、子どもタクシーを導入してもらえたらありがたいです。お年寄りも含めて利用できるものがあるといいと思います。		
回 答		
これまで、高齢者の移動の足としてのバスやタクシーの活用は考えておりましたが、お子さんたちの交通という点では、とても参考になるご意見だと思います。 現在、通学路につきましては、安全・安心な通学路の確保に努めており、合同点検などを実施しております。また、バスにつきましては、料金の値上げや便数の減少など、他の地区でもご意見があり、昨年は、十足では朝早いバスがなくなって学生や児童が困っているという声があり、東海バスに要望しバスの時間を変更していただいた事例もございますので、市からもいただいたご意見を伝えてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-③
景観の保全について 八幡野の県道沿いの山の斜面で伐採や造成が行われており、11ヘクタール以上で木がごっそり無くなっています。景観も悪くなり、周辺の方からも問題視する声が上がっています。景観については、東海館や大室山は伊東市景観形成基本計画において規制が進んでいるようですが、それ以外の周辺住宅や主要道路、観光道路から見えやすい山の斜面の開発についても、より強くコントロールしていただきたいです。		
回 答		
景観保全に関しましては、今年度は、東海館周辺を重要景観形成地区として指定し、来年度での大室山周辺の指定に向けた準備を進めております。重要景観形成地区については、観光地として集客が見込まれる地区を先行して指定していくことを考えておりますが、ご指摘の生活に密着した景観の重要性も認識しておりますので、生活に密着した景観の保全につきましても、今後検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-④
空家対策について 空家が増えています。空家対策の現在の状況をお伺いします。		
回 答		
状態の悪い空家や近隣の皆様から迷惑がかかっているとの情報があった空家につきましては、市として所有者にしっかり管理してほしい旨の連絡をしております。一例としては、一碧湖周辺にある古い建物について、ほぼ特定空家に近い状態のものです。所有者は分かっているものの、経済的に解体が難しいということで、新しい所有者に話をつけ、譲渡し、近々解体することになっております。 管理が不十分な空家に対しましては、市において所有者に適切な管理をするよう指導してまいりますので、景観的に酷い、または非常に危険な空家がある場合には、市に情報を寄せていただきたいと思います。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-⑤
空き家バンクについて		
空き家は5年以上経つと室内をよほど改装しないと住めない状態になります。借り手・買い手を早く決めるためにも、市が先頭を切って空き家バンクを整備してほしいです。また、現在は農地付きの空き家が人気のようなので、優先的に取り扱ってもらえれば、農業も活気が出ると思います。		
回 答		
空家等に関する対策につきましては、平成29年12月に公益社団法人静岡県宅地建物取引業協会と「空家等対策に向けた利活用促進に関する協定」を締結し、協会が運営する不動産情報サイトと連携し、相談者の受け皿として利活用に努めております。更に、不動産売買時に相続登記を適正に行っていない所有者が、相続について相談できる環境を確保するため、令和4年2月に静岡県司法書士会と「空家等対策の推進に関する協定」を締結し、連携して空家等の有効活用の推進に努めております。 市独自の空き家バンクにつきましては、導入に伴う様々な課題を整理したうえで、検討してまいりたいと考えております。 年々、本市への移住者も増加傾向にありますので、皆様からも情報をお寄せいただきながら、不動産事業者の皆様とも情報を共有し、流通の素材になる空き家を探し出すことができる仕組みについても検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-⑥
空き家の家財処分について 空き家について、家財を残したまま移転してしまう人がいます。金銭的な問題で家財を処分しないようですが、家財道具があるとなかなか次に売れないようです。家財道具の処分に対する助成ではなくても、例えば貸付などはできないでしょうか。		
回 答		
家財等の処分につきましては、個人の責任で行っていただくのが原則であると考えておりますので、貸付制度等の新設は難しいものと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-⑦
赤沢デマンド号について デマンド型乗り合いタクシーの使い勝手が悪いと聞きます。病院に行く際には前日に予約して利用しますが、病院からの帰りは診察の終了時間が分からないので予約ができず、利用できません。もっと使い勝手の良いシステムにならないでしょうか。		
回 答		
公共交通に関して、各種の検証事業を実施していますが、意外と利用者が少ない理由の一つが、いただいたご意見にあるのではないかと感じました。 時刻を決めてコミュニティバスを運行するというのも1つの案ですが、交通事業者に対しても今日いただいた意見をお伝えし、可能な限り利用しやすいシステムを作っていきたいと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	赤沢-⑧
消防団の再編について 消防団の一番大切なことは地域愛だと思います。新興住宅地の地域コミュニティの醸成のためにも、消防団を新興住宅地に設置してはどうかと考えます。消防団の再編に当たり、今までの区の枠ではなく、先を見据えた再編をしていただきたいと思います。		
回 答		
今年3月に全17分団にアンケートを実施し、「再編を希望するか」、「実際に何人の定員を希望するか」などについて集計しておりますが、再編に先立ち、まずは定員数を実際の数に合わせて減らしていく予定としており、機能別消防団員も定員数に含める中で、今年度中に条例の定員数を見直してまいります。 その後、存続が難しい分団について統合するのか、あるいは分団を存続させるためには、消防団活動をどのように見直せば良いか等、消防団本部と協議してまいります。		